



## 新年度の始まり、芽吹く季節

校長 吉井 宣明

春らしい暖かさを感じるようになりました。例年より早めに咲き始めた桜には、新芽が見られるようになってきています。

この度、緑区の長津田第二小学校より、日吉台小学校第30代校長として着任いたしました、吉井宣明です。日吉台小学校は、文久3年（1863年）に開かれた寺子屋「清林学舎」が、学制に伴い明治6年（1873年）に正規の小学校となったのが始まりです。来年150周年を迎えるという、その歴史ある小学校の一員になれる喜びと責任を感じています。

さて、新2年生から新6年生の皆さんは、一つ学年が上がり、気持ちも新たにこの新年度を迎えたことでしょうか。また、新しく迎えた99名の新入生の皆さんは、これから始まる学校生活に不安がありながらも期待がいっぱいのことでしょうか。新芽が芽吹くこの季節は、子どもたちにとっても、これから伸びようというエネルギーを内側に秘めているような季節でもあるように感じます。ところで、この新芽の「芽」という漢字ですが、草冠に牙と書きます。牙とは、びっくりするような字が使われていますが、鋭く伸びる動物の牙の様子と、茎や枝から力強く出てくる芽の様子を重ね合わせているようです。

新米校長の私も日吉台小学校の子どもたちに負けないよう、新芽のごとく力強く伸びていきたいと思えます。よろしくお願ひします。

### 本校の学校教育目標は

「みずから生きる とともに生きる 日吉台の子」

- 知：すすんで学習し、自らの力で課題解決しようとする子を育てます。
- 徳：自分も友達も大切にす、思いやりのある子を育てます。
- 体：日々の生活を見つめ、健やかな心と体を作ろうとする子を育てます。
- 公：まちを大切にし、まちのためにできることを実践する子を育てます。
- 開：様々な人々とのコミュニケーションを通して、社会への視野をひろげようとする子を育てます。

変化の大きな時代の中であって、自分の力で生きる力強さを身につけることと、互いに尊重しあい協力して生活していくことが大切です。今年度もこの学校目標の具現化に向けて、職員一同、力を合わせて教育活動を進めてまいります。

未だコロナ禍にあり、計画通りに行事や学習等が行えないことも出てくるかもしれませんが、安心・安全を最優先にしながらも、子どもたちにとって最善を目指してまいります。保護者の皆様、地域の皆様、どうぞ1年間よろしくお願ひいたします。